

米国国土安全保障省(DHS)への照合書

被雇用者の姓、名	被雇用者の社会保障番号
被雇用者の A-番号	被雇用者の書類番号
DHS 照合の日付	事例確認番号
この照合書が送られた理由： <input type="checkbox"/> DHS一時的不確認。 この被雇用者のために入力された情報が、米国国土安全保障省の持つ情報と一致しません。 <input type="checkbox"/> 写真不一致による DHS一時的不確認。 この被雇用者が用紙I-9雇用資格証明書に添付した写真が、米国国土安全保障省に記録されている写真と一致しません。	

雇用主への指示

重要事項
被雇用者は下に署名し、日付を記入しなければなりません。

- できるだけすぐに、被雇用者と二人で（他者を交えず）、この照合書を見直してください。
- この照合書の上部にある氏名、社会保障番号 (SSN)、米国パスポート番号、A-番号、I-94 番号及び / あるいは運転免許証番号、あるいは州身分証明書番号が正しいことを確認してください。もしこれらの情報に誤りがある場合は、E-Verify のこの事例を閉じ、正しい情報をもって新しい事例を作成してください。
重要事項: 被雇用者が文字を読むことができない場合は、雇用主は被雇用者にこの照合書を読み聞かせなければなりません。被雇用者が英語をよく理解できず、スペイン語、中国語、ハイチ・クレオール語、日本語、韓国語、ロシア語、タガログ語あるいはベトナム語を話す場合は、これらの言語での照合書を与えなければなりません。これらの言語での照合書は「必要資料を見る」で得られます。
- あなたと被雇用者は、この照合書の下方の署名欄に署名し、日付を記入しなければなりません。
- 被雇用者に、この署名された英語の照合書のコピーを渡し、被雇用者の用紙 I-9 にコピーを添付してください。

下記の空欄全てに記入してください。

雇用主の氏名	
雇用主代表者の氏名	雇用主代表者の電話番号
雇用主代表者の署名	日付
被雇用者の署名	日付

写真が一致しない場合のみ

あなたはこの照合書を記入の上、そのコピーと、被雇用者の写真付きの書類のコピーを DHS に送らなければなりません。E-Verify を使い、写真付き書類のデジタルコピーを添付・送信するか、あなたの希望する速達運送業者を通じて DHS に紙面コピーを送付するかしてください。米国郵政局 (USPS) の普通郵便で発送しないこと。

速達便を送付する場合のアドレス先	E-Verifyに送信する場合
U.S. Department of Homeland Security- USCIS 10 Fountain Plaza, 3rd Floor Buffalo, NY 14202 Attn: Status Verification Office- Photo Matching	被雇用者の写真付き書類のデジタルコピー（スキャナーやカメラなどで）を作り、コンピュータに保存してください。その後、E-Verifyにそれを添付して送信してください。

被雇用者への指示

あなたにこの米国国土安全保障省(DHS)への照合書が送られた理由

あなたの雇用主は、E-Verifyという、国土安全保障省 (DHS) および社会保障庁 (SSA) が管理するプログラムを利用しています。E-Verifyとは、書式I-9 (就労資格証明書) であなたが記入した個人情報と政府の持つ記録を対照させ、米国であなたが就労資格を持っていることを確認するものです。あなたが就労資格証明書、永住権カード、米国パスポート、またはパスポートカードを雇用主に提出したのであれば、雇用主はE-Verifyを使い、あなたの書類の写真がDHSに記録されている写真と一致するかどうか確かめることができます。

あなたがこの照合書を受け取ったのは、E-Verify が、あなたの I-9 に記入された情報と、DHS の持つあなたの情報が一致しなかったことを示したからです。あなたは「DHS 被雇用者一時的不確認の通知」を受け取り、それに異議を申し立てることを選択しました。これは、あなたが雇用主に間違った情報を提供したり、あなたが米国で就労資格を持たないことを意味するものではありません。

DHS 一時的不確認は次のような理由で生じます：

- あなたの名前、A-番号及び / あるいは I-94 番号が DHS の記録に違って記入されている場合。
- あなたの情報が E-Verify で調べられた時、DHS の持つあなたの情報がまだ更新されていなかった場合。
- あなたの市民権、あるいは移民関連の身分が変わった場合。
- DHS の持つあなたの情報に他の間違いがあった場合。
- あなたの雇用主が E-Verify にあなたの情報を正しく入力しなかった場合。

あなたがしなければならないこと

1. この照合書の 1 ページ目にある、あなたの氏名、社会保障番号、米国パスポート番号、A-番号、I-94 番号及び / または運転免許証番号あるいは州身分証明書番号が正しいことを確認してください。誤った情報がある場合にはすぐに雇用主に知らせてください。

外国人学生ならびに交換留学生は： DHS では、交換留学訪問者情報システム (SEVIS) の持つあなたの情報に間違いがある場合、この事例を解決することができません。DHS に電話をする前に、あなたの学校のあなたのカウンセラー、または担当者に連絡を取り、あなたの SEVIS 情報が正しいことを確認してください。

2. あなたはこの照合書の送られた日から**連邦政府就業日の 8 日以内**、__/__/__ (月 2 桁/日 2 桁/年 4 桁) までに、この事例を解決するために DHS に電話をしなければなりません。

- **DHS 一時的不確認の場合には、1-888-897-7781 (聴覚障害者専用 TTY: 877-875-6028) に電話してください。**

あなたの雇用主は、あなたが TNC に異議を申し立てると決めたことを理由に、あるいはあなたの事例が DHS で未解決であることを理由に、あなたに対して不当措置を取ることはできません。不当措置に含まれるもの：解雇、雇用の一時停止、給料支払いやトレーニングの差し止め、雇用開始期日の延期などの、雇用を制限するような措置。

3. **DHS に電話する際、この照合書を手元に置いておくこと。** DHS はあなたの事例を解決するため、あなたに追加の情報や書類を求める場合があります。
4. **この照合書は重要書類です—** 記録のため、コピーを保管してください。
5. あなたが DHS に電話した結果として、あなたの情報が変更となった場合は、すぐにあなたの雇用主にそのことを伝え、雇用主の持つあなたの情報を変更してください。

その他のインフォメーション

E-Verify のプライバシー保護やプログラム規則などの他のインフォメーションをお探しの場合は、E-Verify ウェブサイト www.dhs.gov/E-Verify を参照ください。

違反は報告してください

もしあなたの雇用主がE-Verifyの規則に違反をしたり、あるいはあなたに対して差別的または不当な取り扱いをしたと感じたら、その旨を報告することをお勧めします。被雇用者の不当扱い、プライバシー侵害、または一般的なE-Verifyに関する苦情などがありましたら、E-Verify被雇用者ホットライン888-897-7781（聴覚障害者専用TTY: 877-875-6028）、またはEメール E-Verify@dhs.govまでご連絡ください。

あなたの市民権、移民上の身分、出身国にもとづく雇用差別、あるいはその他のE-Verifyの乱用を報告するには、司法省公民権課移民関連不当雇用慣行特別室800-255-7688（TTY：800-237-2515）に連絡してください。詳細については、特別検査官室のウェブサイトwww.justice.gov/crt/oscを参照してください。